

臨時レポート

10月ECB理事会 次回会合での追加緩和を示唆

新型コロナウイルス感染再拡大の中、金融政策を現状維持

- ▶ ECB (欧州中央銀行)は10月理事会で、金融政策の現状維持と資金供給策の継続を決定。ラガルド総裁は記者会見で「ECBが12月に行動することにはほぼ疑いは無い」と発言。
- ▶ 次回会合での追加緩和が示唆されたことで、今後は緩和策の内容や規模に注目が移る。

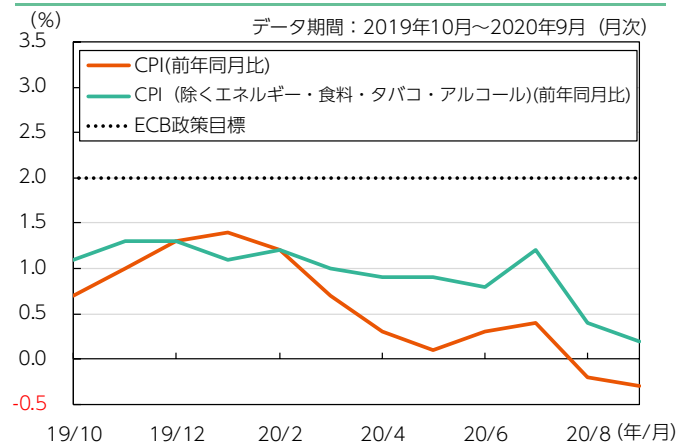
<金融政策に変更なし>

- ECBは10月29日の定例理事会で、主要政策金利を0.00%、預金ファシリティ金利(3つある政策金利の1つで金融機関がECBに預け入れる準備額の金利)を-0.5%の現状維持としました。また、資金供給策「パンデミック緊急買入プログラム(PEPP)」などにも変更はありませんでした。ラガルド総裁は記者会見で「景気回復の勢いは想像以上の速さで失われている。ECBが12月に行動することにはほぼ疑いは無い。全員が行動を起こす必要性で一致した。」と発言し、次回(12月)会合での追加緩和の可能性を示唆しました。
- 16日に欧州連合統計局(ユーロスタット)から発表されたユーロ圏の消費者物価指数(CPI)<9月改定値：前年同月比>は-0.3%と前月から0.1ポイント低下し、2カ月連続でマイナスとなりました。ECBが重視するエネルギー・食料・タバコ・アルコールを除くCPI<同>は+0.2%と前月から0.2ポイント低下し、政策目標を下回っています(図表1)。

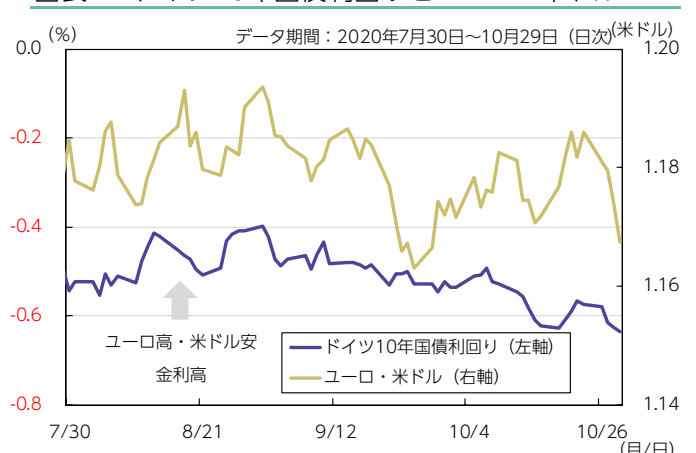
<失業率は5カ月連続で悪化>

- 足元の経済指標を確認すると、1日にユーロスタットから発表されたユーロ圏の8月失業率(季節調整済み)は8.1%と前月から0.1ポイント悪化しました。5カ月連続の悪化となり、厳しい雇用環境が継続しています。また、欧州では新型コロナウイルスの感染が再拡大しており、経済活動の制限措置が再び採られていることから、雇用環境の悪化は当面継続するものと思われます。また、23日に公表された10月総合PMI(購買担当者景気指数：速報値)は、好不況の境目となる50を再び割り込むなど回復傾向にあった景況感は再び悪化しています。フランス全土でロックダウン(都市封鎖)が導入されるなど経済活動の再停滞による影響が想定されます。

図表1：ユーロ圏CPI(消費者物価指数)



図表2：ドイツ10年国債利回りとユーロ・米ドル



出所) 図表1～2はブルームバーグデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

※ 日本生命現地法人の取材等をもとに作成

<追加緩和は資金供給策強化の可能性>

- 29日の欧州(ドイツ)債券市場は、感染再拡大による景気減速懸念を受けてハト派(金融緩和推進派)な姿勢が示されたことから、ドイツ10年国債利回りは低下(価格は上昇)しました。為替市場ではユーロが対ドルで売られました(図表2)。次回会合での追加緩和が示唆されたことで、一部の投資家はマイナス金利の深掘りの可能性にも言及しています。市場では資産購入額の増額や資金供給策の期間延長が行われるとの見方が大勢を占めていますが、今後はその内容や規模に注目が集まるものと思われます。

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>